一括証明書の管理

- 一括証明書の管理 （1 ページ）

一括証明書の管理

クラスタ間で証明書のセットを共有する場合に、一括証明書管理を使用します。この手順は、Extension Mobility Cross Cluster などのクラスタ間で信頼を確立する必要があるシステム機能に必要です。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	証明書のエクスポート （2 ページ）	この手順では、クラスタ内の全ノードの証明書を含むPKCS12ファイルを作成します。 （注） • すべての参加クラスタは、同じ SFTP サーバと SFTPディレクトリに証明書をエクスポートする必要があります。 • Tomcat、Tomcat-ECDSA、TFTP、CAPF の各証明書がいずれかのクラスタノードで再生成されるたびに、クラスタで証明書をエクスポートする必要があります。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	証明書のインポート （3 ページ）	ホーム クラスタとリモート（訪問先）クラスタに証明書をインポートします。 （注） アップグレード後、これらの証明書が維持されます。証明書の再インポートや再統合をする必要はありません。

証明書のエクスポート

この手順では、クラスタ内の全ノードの証明書を含む PKCS12 ファイルを作成します。

（注）
- すべての参加クラスタは、同じ SFTP サーバと SFTP ディレクトリに証明書をエクスポートする必要があります。
- Tomcat、Tomcat-ECDSA、TFTP、CAPF の各証明書がいずれかのクラスタ ノードで再生成されるたびに、クラスタで証明書をエクスポートする必要があります。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified OS の管理（Cisco Unified OS Administration）] から、**[セキュリティ（Security）] > [証明書の一括管理（Bulk Certificate Management）]** を選択します。

ステップ 2 ホーム クラスタとリモート クラスタの両方で到達可能な TFTP サーバを設定します。フィールドとその設定オプションの詳細については、オンライン ヘルプを参照してください。

ステップ 3 [保存（Save）] をクリックします。

ステップ 4 [エクスポート（Export）] をクリックします。

ステップ 5 [証明書の一括エクスポート（Bulk Certificate Export）] ウィンドウの [証明書のタイプ（Certificate Type）] フィールドで、[すべて（All）] を選択します。

ステップ 6 [エクスポート（Export）] をクリックします。

ステップ 7 [閉じる（Close）] をクリックします。

（注） 一括証明書エクスポートを実行すると、証明書は次のようにリモートクラスタにアップロードされます。

- CAPF 証明書は Callmanager-trust としてアップロードされます
- Tomcat 証明書は Tomcat-trust としてアップロードされます
- CallManager 証明書は Callmanager-trust としてアップロードされます
- CallManager 証明書は Phone-SAST-trust としてアップロードされます

証明書のインポート

ホーム クラスタとリモート（訪問先）クラスタに証明書をインポートします。

（注） アップグレード後、これらの証明書が維持されます。証明書の再インポートや再統合をする必要はありません。

（注） 一括証明書管理機能を使用して証明書をインポートすると、電話機がリセットされます。

始める前に

[インポート（Import）] ボタンが表示されるには、次の操作を完了しておく必要があります。

- 2 つ以上のクラスタから SFTP サーバに証明書をエクスポートします。
- エクスポートした証明書を統合します。

手順

ステップ 1 Cisco Unified OS 管理画面で、**[セキュリティ（Security）] > [証明書の一括管理（Bulk Certificate Management）] > [インポート（Import）] > [証明書の一括インポート（Bulk Certificate Import）]** を選択します。

ステップ 2 [証明書タイプ（Certificate Type）] ドロップダウン リストから、[すべて（All）] を選択します。

ステップ 3 [インポート（Import）] を選択します。

（注） 一括証明書インポートを実行すると、証明書は次のようにリモートクラスタにアップロードされます。

- CAPF 証明書は Callmanager-trust としてアップロードされます。
- Tomcat 証明書は Tomcat-trust としてアップロードされます。
- CallManager 証明書は Callmanager-trust としてアップロードされます。
- CallManager 証明書は Phone-SAST-trust としてアップロードされます

（注） 次のタイプの証明書により、再起動する電話が決定されます。

- Callmanager：TFTP サービスが、証明書が属するノード上でアクティブになっている場合にのみ、すべての電話。
- TVS：Callmanager グループ メンバーシップに基づいて、一部の電話。
- CAPF：CAPF がアクティブになっている場合にのみ、すべての電話。